

応用力アップ研修

標準対象年次	採用後8年目の職員
研修のねらい	1 キャリアプランを点検し、求められる役割や能力を理解する。 2 求められる能力の開発に向けて必要な知識等の習得を図る。

科目名	時間数	ねらい	講師	
講演	1時間 20分	講演を通して、期待されている役割やどのような姿勢で仕事に臨むべきか考える。	外部講師	
キャリアデザイン ～あなたはどのように働きますか?～	3時間 20分	採用後8年間の経験を振り返り、自らに求められる役割や周囲の期待を理解するとともに、ワークライフバランスを意識した働き方などを考える。	専門講師 (アビット株式会社)	
メンタルヘルス	1時間 20分	働くうえで大切な「心の健康」について、ストレスの側面から理解するとともに、職場におけるストレスへの対処方法などを学ぶ。	専門講師 (臨床心理士)	
プレゼンテーション 能力の養成	3時間 20分	プレゼンテーションの基本的な考え方や、提案内容を分かりやすく伝達するための具体的なスキルなどを学ぶ。	専門講師 (株式会社インソース)	
選択科目	【政策形成】 実効性のある政策とするために	7時間	住民本位で効率的かつ質の高い政策を提案するためのプロセス・手法を学ぶ。	専門講師 (学校法人産業能率大学)
	【協働・対人】 住民協働によるまちづくりを考える	7時間	住民協働の基本的な考え方や、住民参画を実現するためのプロセス・手法を学ぶ。	専門講師 (一般社団法人日本経営協会)

研修人員	514人 選択科目ごとの内訳 ○【政策形成】実効性のある政策とするために 268人 ○【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 246人
------	--

回	研修期間	推薦期間
第1回	平成29年 6月12日(月)～6月14日(水)3日間 選択科目(実施予定クラス数・予定受講者数) ・【政策形成】実効性のある政策とするために 2クラス 90人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 1クラス 42人	29. 4. 15 ～29. 4. 25
第2回	平成29年 9月11日(月)～9月13日(水)3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 1クラス 41人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 2クラス 84人	
第3回	平成29年 9月25日(月)～9月27日(水)3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 2クラス 89人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 1クラス 42人	
第4回	平成30年 1月10日(水)～1月12日(金)3日間 ・【政策形成】実効性のある政策とするために 1クラス 48人 ・【協働・対人】住民協働によるまちづくりを考える 2クラス 78人	

〔研修時間割〕

時刻	1日目	2日目	3日目
9:00		研修準備・クラスミーティング	
10:00		メンタルヘルス 9:00～10:20	選択科目(※) 9:00～12:00
11:00	開講式 10:30～10:40	プレゼンテーション能力の 養成 10:30～12:00	
	講演 10:40～12:00		
12:00	昼休み(60分)		
13:00	オリエンテーション 13:00～13:30	プレゼンテーション能力の 養成 13:00～14:50	選択科目(※) 13:00～15:00
14:00			
15:00	キャリアデザイン 13:40～17:00		振り返り・閉講 15:00～15:30
16:00		選択科目(※) 15:00～17:00	※選択科目は以下から1つ 選択して受講することとなります。 1 実効性のある政策 とするために 2 住民協働によるまち づくりを考える
17:00	自主研修		